

第7回

高校生小論文コンクール

金融と経済の明日



金融広報中央委員会は、
全国の高校生・高等専門学校生を対象に
「金融と経済の明日」に関して
下記のテーマで小論文を募集します。
みなさんのご意見をお聞かせください。

特選×5 (賞状と奨学金5万円)

金融担当大臣賞 / 文部科学大臣賞 / 日本銀行総裁賞 / 全国公民科・社会科教育研究会会長賞 / 金融広報中央委員会会長賞

秀作×5 (賞状と奨学金2万円)

■佳作×50 (賞状と図書カード5千円相当) ■学校賞 (特選輩出校) ×5校 (賞状と学校備品購入費1万円相当)

作文の
テーマ

- ① あなたのライフプランと働くことについて考えよう
- ② 超高齢社会におけるこれからの年金・保険
- ③ 世界の経済情勢について考える
- ④ 日本経済を活性化する将来有望な産業とは
- ⑤ インターネット取引の上手な活用方法
- ⑥ その他 (自由テーマ)

締切

9/20

※消印有効

金融広報中央委員会とは？

「金融広報中央委員会」(事務局:日本銀行情報サービス局内)は、健全で合理的な家計運営のために、都道府県金融広報委員会、政府、日本銀行、地方公共団体、民間団体等と協力して、中立・公正な立場からの正確でわかりやすい「金融経済情報の提供」と一人ひとりが賢い消費者として自立するための「金融経済学習の支援」を積極的に展開しています。

コンクールの詳細についてはホームページをご覧ください。

金融広報中央委員会コンクール事務局 TEL. 03-6267-4314 (土・日・祝日を除く10時~17時) / www.shiruporuto.jp

主催:金融広報中央委員会 後援:金融庁/文部科学省/日本銀行/全国公民科・社会科教育研究会/財団法人全国商業高等学校協会/全国家庭科教育協会/日本私立中学高等学校連合会

知るほると
金融広報中央委員会

R30
公益財団法人全国商業高等学校協会

第6回(2008)

受賞作品発表



興味はあるけれど、いざ原稿用紙に向かおうとすると何を書いていいのか、どこから手をつけたらいいのかわからない。そんなあなたのために、昨年度の受賞作品とその内容をご紹介します。ホームページで各作品の本文も読めるので、ぜひ参考にしてください。

特選

金融担当大臣賞

現代における情報媒体の利用について

静岡市立商業高等学校3年 大森 美桜さん

作品内容 現金のやりとりを伴わない携帯電話やインターネットでの商取引についての功罪を考え、ネット取引によって危惧される金銭感覚の希薄化に対する注意を喚起、対面販売によるコミュニケーションの大切さを簡潔に述べた論文です。

入賞者の声 市商デパートを通じ、お客様や企業の皆様と接する中で学んだことを文章にしたところ、このような賞を頂き、驚いております。実行委員としての三年間の活動が認められたようでとても嬉しく思います。

全国公民科・社会科教育研究会会長賞

高齢者の医療費

青森県立八戸高等学校1年 田名部 真梨子さん

作品内容 超高齢社会を迎え、深刻化する高齢者の医療・介護・福祉の問題に対し、2008年に導入された後期高齢者医療制度について問題点を指摘するとともに、海外の高福祉国家の制度を調べる等、今後どのようにすれば改善できるのか意見をまとめています。

入賞者の声 学校の授業で学んだことに対して、私なりに思ったことを書いた作文がこのようすばらしい賞をいただけるとは思いませんでした。きっかけを与えてくださった先生に感謝しています。これからは、学校の勉強だけでなく、社会の話題にも常に興味を持ちつづけていきたいと思います。

金融広報中央委員会会長賞

自立と自由

東京学館高等学校2年 鈴木 悠介さん

作品内容 職場体験学習での経験から、仕事(働くこと)の意義を「人間の自立」と導き出し、アメリカ人と日本人の「自立」に対する考え方の違いを示しながら、自分自身が自立するための考えを整理しています。

入賞者の声 私は今まで自分の意見や主張を強調して言ったという経験がないに等しく、周囲の雰囲気などを気にして、他人の意見に合わせていたということも多々ありました。今回のコンクールを知った時、今までの自分を抜け出してこれが自分だという文を書こうと思い、自分の考えを言葉にしました。

文部科学大臣賞

働く姿を見て

岡山県立玉島高等学校2年 赤野 早菜江さん

作品内容 父親の働く姿を目の当たりにして、働くことの素晴らしさや仕事に向き合う姿勢・態度を学び、自分自身も将来、人の役に立ち誇りの持てる職業に就きたいと語った作品です。

入賞者の声 表彰を受け、賞状を手にしてからしだいに実感がわいてきて、喜びも大きくなりました。また自分が書いた文章を読み返すことで、自分の将来をもっと深く考えるようになり、夢に向かって頑張ろうという気持ちが強くなりました。

秀作

「格差社会と私たちの未来」 同志社女子高等学校1年 高橋 佳奈子さん
「働くことで歯車になる」 広島市立基町高等学校1年 山手 瞳さん
「格差を食い止めるために」 同志社国際高等学校2年 畑中 佑介さん
「環境保全と経済学」 雲雀丘学園高等学校2年 畑中 晶さん
「円相場で経済を知る」 岡山県立岡山南高等学校3年 竹井 龍さん

学校賞

静岡県 静岡市立商業高等学校 / 岡山県 岡山県立玉島高等学校
千葉県 暁星国際高等学校 / 青森県 青森県立八戸高等学校
千葉県 東京学館高等学校

日本銀行総裁賞

夢に向かって進む

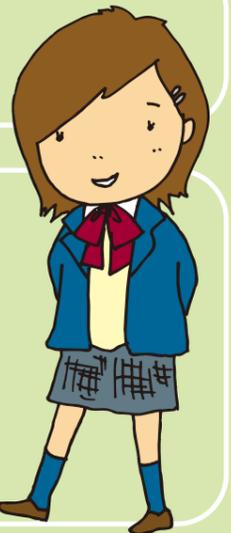
暁星国際高等学校2年 大松 賢準さん

作品内容 「カフェ・喫茶店」を開業する夢に向かって、業界のシェアや出店にあたって必要な資金、立地等を調査・分析し、起業への心構えや資金調達計画等を具体的に述べており、実現を期待させる優れた作品です。

入賞者の声 今回、自分の中で描いていた夢や将来像を文章にしました。漠然としていた夢がこのような形で認められたことで一つの自信を持つことができました。自信を胸に、この論文の内容を現実にできるよう、もっとプランを練り、この先も努力を重ねていきたいと思っています。

第6回
審査員
(敬称略)

伊藤 元重 東京大学大学院経済学研究科長兼任総合研究開発機構理事
細野 真宏 Hosono's Super School代表
櫻井 純子 聖学院大学非常勤講師
田沢 千人 金融庁総務企画局政策課金融知識普及係長
永井 克昇 文部科学省初等中等教育局視学官
清水頭 賢二 全国公民科・社会科教育研究会副会長
恵谷 英雄 日本銀行情報サービス局長
小畑 義治 金融広報中央委員会会長



「金融と経済の明日」第7回高校生小論文コンクール 募集要項

2009年テーマ

1. あなたのライフプランと働くことについて考えよう

あなたは将来どういう職業に就きたいですか。目の前に迫った進学や就職を希望通りにかなえていくためには、今何ができるでしょうか。社会に出て働くことを想像して、あなたのライフプランを資金計画も含めて組み立ててみたり、準備するべきことを考えてみましょう。

2. 超高齢社会におけるこれからの年金・保険

超高齢社会を迎えて社会にはさまざまな課題があります。例えば、年金や保険。負担を重くしても充実した福祉を求める考え方や、負担を軽くし各人で自らの将来に備える考え方。あなたの意見を、根拠を示して主張してください。

3. 世界の経済情勢について考える

世界的な不況、という言葉をよく耳にします。好景気・不景気とは、デフレ・インフレとは何かを調べ、現在の不況の原因とそこから脱却するためにあなたならどのような対策が必要だと考えますか。また、今後どのような社会が望ましいですか。あなたの意見を述べてください。

4. 日本経済を活性化させる将来有望な産業とは

新エネルギーの利用や、環境に優しいエコ商品、ユニバーサルデザイン、あるいはゲームやアニメなどのコンテンツ産業等、新たな経済活動が活発になってきています。また、地域おこしなど地方を活性化させようとする動きも各地で見られます。あなたが注目するものについて、その特徴をまとめて将来有望であるとする理由を述べてみましょう。

5. インターネット取引の上手な活用方法

近年、携帯電話やパソコンでのインターネット取引が増えています。これまでの小売店での取引に比べ、どんなメリットや注意点があるでしょうか。理想的な活用方法を考えてみてください。

6. その他(自由テーマ)

上記以外のテーマで、私たちの暮らしに関連する金融と経済についてふだん考えていることをまとめてみましょう。

[応募資格] 高校生および高等専門学校生

[賞] ●特選 5編(賞状と奨学金5万円) 金融担当大臣賞 / 文部科学大臣賞 / 日本銀行総裁賞 / 全国公民科・社会科教育研究会会長賞 / 金融広報中央委員会会長賞
●秀作 5編(賞状と奨学金2万円) ●佳作 50編(賞状と図書カード5千円相当) ●学校賞(特選輩出校)5校(賞状と学校備品購入費1万円相当)

[応募のきまり] ●原稿用紙(400字詰)6~10枚。原稿用紙によらないパソコンの場合は、1行20字詰め×100~200行以内(空白を含む2,000~4,000字以内)。
●選択テーマ、作品タイトル、学校名(ふりがな)、氏名(ふりがな)、学年、性別、学校および自宅の住所・電話番号を下記応募用紙に記入し、添付のこと。学校単位で応募する場合は、学校宛てに送付しております「学校専用応募用紙」にてご応募ください(下記応募用紙は不要です)。
●本文冒頭1行目に選択テーマ、2行目に作品タイトル、3行目に学校名、学年、氏名を記入すること。
●下記個人情報の取扱いについて保護者の方にもご確認いただいた上でご応募ください。

※応募者の氏名は必ず本人が記入してください。 ※応募用紙はコピー可。ホームページからダウンロードすることもできます。 ※規定外の作品は審査対象から外します。

[注意] 作品は未発表で日本語に限ります。作品は理由を問わず返却いたしません。入賞作品の著作権・版権は主催者に帰属します。

[締め切り] 平成21年9月20日(日)※消印有効 [発表] 12月上旬、金融広報中央委員会HP(www.shiruporuto.jp)などで発表。

[送付先] 〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1パレスサイドビル9F 金融広報中央委員会コンクール事務局
「金融と経済の明日」第7回高校生小論文コンクール係

[問い合わせ先] 金融広報中央委員会コンクール事務局 TEL. 03-6267-4314(土・日・祝日を除く10時~17時)

個人情報の取扱いについて ●応募者の個人情報は、入選作品の選考、入賞者への連絡のためにのみ使用し、主催者ならびに当コンクール業務委託先が責任をもって管理いたします。●応募者本人または保護者の許可なく第三者に個人情報を開示することはありません。ただし、法律や法的拘束力のある命令等に基づいて開示が要求された場合には、その要求に応じることがあります。●入賞者の氏名・学校名・学年及び作品の一部は金融広報中央委員会ホームページ等に公表させていただきますので、予めご了承ください。



「金融と経済の明日」第7回高校生小論文コンクール 応募用紙

※応募者の個人情報は当コンクール以外の用途には使用いたしません。

※個人で応募される際にご使用ください。 ※募集要項をよく読んで、応募者の氏名は必ず本人が記入してください。

選択テーマ	作品タイトル	ふりがな 学校名	立 高等学校 高等専門学校
ふりがな お名前		学年	性別 男・女
学校住所 (〒 -)	都道府県 市区郡		
学校電話番号 (-)			
自宅住所 (〒 -)	都道府県 市区郡		※マンション・アパート名等も必ずご記入下さい。
自宅電話番号 (-)			

※お手数ですがアンケートにご協力をお願いします。
●このコンクールはどちらで知りましたか? 番号を○で囲んでください。(複数回答可)

1.ポスター 2.チラシ 3.新聞や雑誌 4.ホームページ 5.知人から 6.その他()

事務局記入欄